

1. ps コマンドの動作確認

root ユーザ（システム管理者）で動いているたくさんのプロセスが存在した。

2. kill コマンドでプロセスを終了（停止・再開）させる

```
$ xclock -update 1 &
[1] 22020                                     <--- job番号とプロセス番号が表示された
$ ps
  PID  TT  STAT      TIME COMMAND
22018  p3  Ss      0:00.04 bash
22020  p3  S       0:05.13 xclock -update 1
22151  p3  R+      0:00.00 ps
$ kill 22020
$
[1]+  Terminated: 15                      xclock -update 1
$
# 停止の場合は
# $ kill -TSTP 22020
# 再開の場合は
# $ kill -CONT 22020
```

3. job 制御

(1) ^C で終了させる

```
$ xclock -update 1
^C                                     <--- 終了した
```

(2) ^Z で停止させる

```
$ xclock -update 1
^Z                                     <--- 秒針が停止した。（プロセスが停止）
[1]+  Stopped                      xclock -update 1
```

(3) 停止した JOB をバックグラウンドで再開する

```
$ bg                                     <--- バックグラウンドで再開した。
[1]+ xclock -update 1 &
```

(4) バックグラウンドで実行中の JOB をフォアグラウンドに変更して ^C で終了させる。

```
$ fg                                     <--- フォアグラウンドに変更
xclock -update 1
^C                                     <--- 終了
$
```

(5) フォアグラウンドで実行中の JOB をバックグラウンドに切替える

```
$ xclock -update 1
^Z
[1]+  Stopped                      xclock -update 1
$ bg
[1]+ xclock -update 1 &
$
```